

白門 58 会設立総会

2010 年（平成 22 年）6 月 12 日

中央大学駿河台記念館 500 号室

総会議事 懇親会スケジュール

開会 事務局（15 時）

暫定会長挨拶

総会

第 1 号議案 白門 58 会設立の承認について

第 2 号議案 学会会 58 会支部の設立申請について

第 3 号議案 規約の承認について

第 4 号議案 役員を選出と承認について

第 5 号議案 2010 年の活動について

新会長挨拶

ご来賓挨拶

閉会 幹事長

懇親会 ※1 階 ポンヌフへ移動

開会（16 時）

ご来賓挨拶

乾杯

会員自己紹介

中締め（18 時）

白門 58 会

第1号議案 白門58会設立の承認について

第2号議案 学会会58会支部の設立申請について

●設立経緯

- ・2003年10月のホームカミングデーに際し、学会会より58年卒業生に年次支部設立の要請があった。
- ・2004年1月、要請に応えた数名を中心に「白門58会準備会」を結成し活動を開始した。
- ・準備会有志は「幹事会」として活動している。
- ・2009年末までに連絡が可能で、会の趣旨に賛同しているメンバーは100名程度。

●設立の目的と公認問題

(1)会員相互の親睦や交流を図ること。

(2)中央大学の発展と興隆に寄与すること。

上記目的を達成するために、「学会会年次支部」である必要性はあるのかという議論が当初あった。これについては幹事会では、

・会員募集費用の一部について、すでに学会会から補助を受けており、何らかの成果報告が必要である。

・将来にわたる会活動を展望したとき、学会会支部であることは大学施設の利用、会員（卒業生）ネットワークの活用等で有利である。

と判断し、「学会会年次支部」公認に向けた活動を展開することとした。

●公認に向けた活動

(2010年1月、幹事会での報告・決定)

- ・これまでの活動が評価され、現段階で支部に準じた扱いを受けている。
- ・早急に「支部」としての体制を整える必要がある。
- ・公認問題の最大のネックは「学会会会員100名の参加」。2009年末で該当75名。

そこで、

・58年卒学会会会員に対してDMの一斉発送（学会会の協力で1都6県在住者約1000名）

・DMの中身は①会の趣旨説明・会則②賛同返信③総会提案④総会委任状⑤会報

会員獲得を優先するため、当面は

- ・「入会金」と「年会費」は0円とする。
- ・有志から「協賛会費」を募る

●現況（2010年）

・1109件発送、設立賛同・入会申込者 254名

・学会会会員確認済み164名、他については学会会事務局で照会

以上により、支部設立要件を満たした。

第3号議案 規約の承認について

●規約案について

- ・支部設立にむけ、学会会の指導や他支部規約内容を参照し、さらに郵便振替口座開設の要件を満たす等により（別紙）内容で規約案を作成した。
- ・第4条「事業」の「会員名簿」については、諸要件を検討した後に発行。
- ・第5条「会員」は、会費制度発足までは現況。
- ・第6条「役員」は、4号議案で審議。

●規約の運用や改正について

- ・今後、活動実態に合わせて適宜、改正していく。
- ・「予算」「決算」は、次年度総会より実施。

（参考）

総会案内等費用（印刷・送料等） 194,900円（学会会補助）

会報制作費 73,500円

2010年6月11日現在 協賛金・広告料収入 179,000円

会員向け通信費 年間60,000円（100円×300円×年2回）

第4号議案 役員を選出と承認について

白門58会 役員候補（2010年6月12日提案）

会長	内村 愛			
副会長	中川 順一（事務局担当）	長谷川 忠	柳 幸季（会計担当）	
幹事長	米山 真澄			
幹事	伊崎 圭一	石川 智徳	岩原 美佳	内田 和浩
	内山 勢	黒木 康夫	小暮 睦美	竹田 佳代子
	福吉 泰造	藤森 康友	宮本 裕之	村田 稔
	光主 圭子	本池 克紀	元村 慶子	吉住 康
	山田 葵			

（総会にて打診）

畔川 いづみ	荒井 辰雄	安東 正策	磯貝 雅之
太田 清	大貫 智恵子	島山 敦史	堀井 義明

事務局 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2丁目14番6号 03-3204-9403

コンサルファーム有限会社内 担当 中川（渉外担当副会長）

第5号議案 2010年の活動について

本年度の活動計画は下記の通り。詳細は幹事会にて適宜決定し、ホームページ、会報等により会員等に発信・周知していく。

また、イベント、事業、運営方針については、ホームページ上で会員に公募し、議論していく。

1 支部承認

学会会の指導に沿って学会会年次支部の申請を行い、承認を得る（学会会 2011 年度総会）

2 会員獲得・会員交流

会員獲得活動を継続するとともに、125周年記念式典（11月13日。本年度はホームカミングデーは開催されない）前後での交流イベントを実施する。

3 会報発行・ホームページ更新

9月、12月、3月を目途に会報を発行し会活動の広報と会員獲得、広告・協賛金の獲得行う。また、ホームページ更新を随時行う。

4 他支部交流

学会会各支部との交流を行い、情報の収集と学会ネットワークの拡充をはかり、会員に情報還元する。

以 上